

会長就任にあたり

ふるさと応援団木島平会 会長 藤原國平（三鷹市）

私は、6月に開催された総会におきまして、新しく会長に就任しました藤原國平です。上木島中町の出身で、姉妹都市調布市の隣、三鷹市に住んでおります。どうぞよろしくお願いいたします。



さて、新緑まばゆい6月2日（土）に千代田区のアルカディア市ヶ谷におきまして、「第11回ふるさと応援団木島平会総会」を開催し、中島議長（副会長）の進行のもと、議事が行われました。特に今回は、役員の新選の時期で、私が新しく会長に就任、新役員として2名の方をお迎えすることが全会一致で可決承認され、新しい体制で本会を運営することとなりました。これまでご尽力いただきました前石川会長をはじめ、前小林副会長のほか、退任されました役員の皆様方には、多大なご指導を賜り、また、多くのことを学ばせていただき心から感謝申し上げます。今後は、皆様からいただきましたこのような経験をいかし、新役員のご協力を頂きながら、しっかりとふるさと応援団木島平会の運営に当たってまいります。

この総会では役員の就任のほか、入会資格の門戸を広げ、木島平会の更なる発展を目指すため、「会則の改正」を行いました。会員資格は、「村出身者やその家族だけでなく、本会の主旨に賛同する者を会員の対象とする」ということといたしました。

終了後の懇親会では、芳川木島平村長よりご挨拶をいただき、現在の村の取り組み、さらにはこれからの展望等を詳細にわたりお話をいただきました。

特に関心を持ったのは、全国の「村」と付く自治体の長が集まる「全国村長サミット in 木島平」が我がふるさと木島平で7月14日と15日の2日間行われると言うことです。小さな村が大きな事業に取り組まれることを、心からご成功をお祈りいたします。

懇親会で祝杯を挙げた後、各テーブルを回らせていただきました。その中で今回初めて総会に出席しましたという方がいらっしゃいました。が、雰囲気がとても良いと喜んでいただきました。まだまだ知らない人への声かけをどうするか、これからの私達役員の仕事と認識を新たにいたしました。

もともと本会は、ふるさと木島平を後にして関東一円にいる一人一人がセールスマンの役割を果たすということが原点で、「木島平のお米はうまいよ。今の時期ならアスパラとズッキーニですね。」「冬はスキー、夏はパラグライダー、サッカー、テニス、四季折々に楽しめます。」「馬曲温泉に入って、人との会話に心のぬくもりを感じてはどうでしょうか？」など、様々な事をPRしており、既に木島平物産展を行っている所もあります。

まさにこれが木島平が行っている「農村文明」の創生ではないでしょうか。

私達ももう一度原点に戻り、1月の新年会と6月の総会等でふるさと木島平の皆さんとの交流を図りながら、一歩でも前進できるように頑張っております。

会員の皆さんの積極的なご協力を、心からお願ひ申し上げます。

6月2日(土) 第11回 総会を開催

6月2日(土)アルカディア市ヶ谷私学会館において、第11回総会を開催し、40名の会員と村からは25名の来賓の皆さんを迎え、盛大に開催する事が出来ました。

総会では、平成23年度事業報告並びに決算について、平成24年度事業計画並びに予算について、会則の改正についてと、いずれも全会一致で承認されました。

また、今年には役員改選の時期であり、新しい会長には中町出身の藤原國平さんが就任されました。

(新役員については、左表を参照してください。)

終了後の懇親会では、お互いの懇親を深めたあと、村歌「栄え行け木島平よ」や旧村単位の「穂高・往郷・上木島」民謡を歌い、ふるさと木島平を思いながら、村からの来賓の皆さんと、楽しいひとときを過ごしました。



新役員一覧表

役職	氏名(敬称略)
顧問	石川 幸雄
会長	藤原 國平
副会長	中島今朝清
	岩下 富恵
	小林 建夫
	小松 潔
理事	小賀坂道邦
	高橋 邦子
	岡田 庸利
	湯本 信子
	高木 弘
	土屋 芳雄
	小池 脩一
	高藤 貴視
監事	森 則子
	寶井 護

7月14日、15日 全国村長サミット in 木島平

全国の「村」は、平成の大合併により平成13年に568あった「村」は、現在184まで減少しています。しかし「村」は、水源の保全や農産物の生産など、重要な任を背負っています。そこで、北海道から九州まで「村」と呼ばれる自治体の長が参加する「全国村長サミット」を開催し、自らの「村」という自治体に誇りを持つ「村長」の皆さんが、「村」の価値観について様々な意見交換などを行います。



「村長サミット」という名前ですが、**一般の方ももちろん参加できます。**全国で活躍されている「村長」の皆さんや、有名講師の皆さんと情報交換が出来るとても良い機会です。興味のある方は、HPをご覧ください。問い合わせ先までご連絡ください。

- ◆開催日 7月14日(土)～15日(日)
 - ◆場所 木島平村旧南部小学校
 - ◆参加費 無料(但し、宿泊費、交流会費、昼食費を除く)
 - ◆サミットの主な日程
- 14日(土) 14:00～**
- 特別講演** 姜尚中氏(かんさんじゅん) 東京大学教授
「日本の農山漁村が輝くとき」
 - 分科会** 第1分科会(移住・定住・交流)
助言者:宮口侗迪氏(早稲田大学教授)
 - 第2分科会(集落自治)
助言者:関司直也氏(法政大学准教授)
 - 第3分科会(6次産業)
助言者:松本克夫氏(ジャーナリスト)
 - 全体報告・むら交流会**
- 15日(日) 9:00～**
- シンポジウム** 「日本人のふるさと
—農山漁村の暮らしと生業を守る」
コーディネーター 椎川忍氏(総務省自治財政局長)
 - 被災地村長リレートーク**
 - 全国村長サミット宣言**
- ◆問い合わせ
木島平村教育委員会内 農村文明塾事務局
電話:0269-82-3111 FAX:0269-82-4121
mail:bunmei@kijimadaira.jp
HP:http://nousonbunmei.jp/